

1. 基本方針

平成27年2月に社会保障審議会福祉部会報告書「社会福祉法人制度改革について」がまとめられました。その中で、社会福祉法人はその本旨を踏まえ、地域のニーズにきめ細かく対応した事業の展開が求められています。

一方、事業者間での競争激化、昨年度の介護報酬のマイナス改定、介護人材の不足はより深刻さを増しており、事業団を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いています。

これらのことを踏まえ、平成28年度は「中長期経営計画」開始の年として、徹底した事業管理のもと、法人経営の効率化、適正化に努め、地域包括ケアシステムの構築に向けた事業を推進します。

また、法人経営本部を設置し、経営の健全性を確保する効率的な業務執行体制の確立に取り組むとともに、公認会計士による監理体制のもと、財務規律の確保と新たな人事給与制度の構築及びガバナンスの強化を進めます。

事業に関しましては、4か所の地域包括支援センターを中心にケアマネジャー等の相談支援体制を拡充するとともに、地域包括ケア体制における訪問、通所等の在宅支援事業のあり方や法人独自の地域貢献事業である法人後見事業等の実施体制についての具体化に向けた検討を行います。

築40年を迎えようとしている老人ホームでは、地域の基幹施設としての役割を踏まえた将来像の構築とこれに対応した改修計画等について具体の検討を開始いたします。

介護老人保健施設ケアハイツいたみにおきましては、市内の医療機関との連携体制を築きつつ、多職種協働による包括的なりハビリ体制の強化に取り組むことで在宅復帰支援を促進します。

小規模多機能居宅介護さくらにおいては事業所内調理場での利用者の残存機能を活かしての食事作りや、施設機能を活かした在宅での看取り介護支援に取り組み、認知症高齢者の生活の質を高めます。

東有岡ワークハウスにおいては昨年度に開設した「いたみ障がい者共同受注ネットワーク」の事務局として市内の障がいサービス事業所の共同受注の窓口となり、市内の就労支援事業所と連携体制をとりつつ、就労支援事業の推進に努めます。

さらに、送迎や清掃等について委託業務の見直しを進め、大幅な経費の節減を図ります。

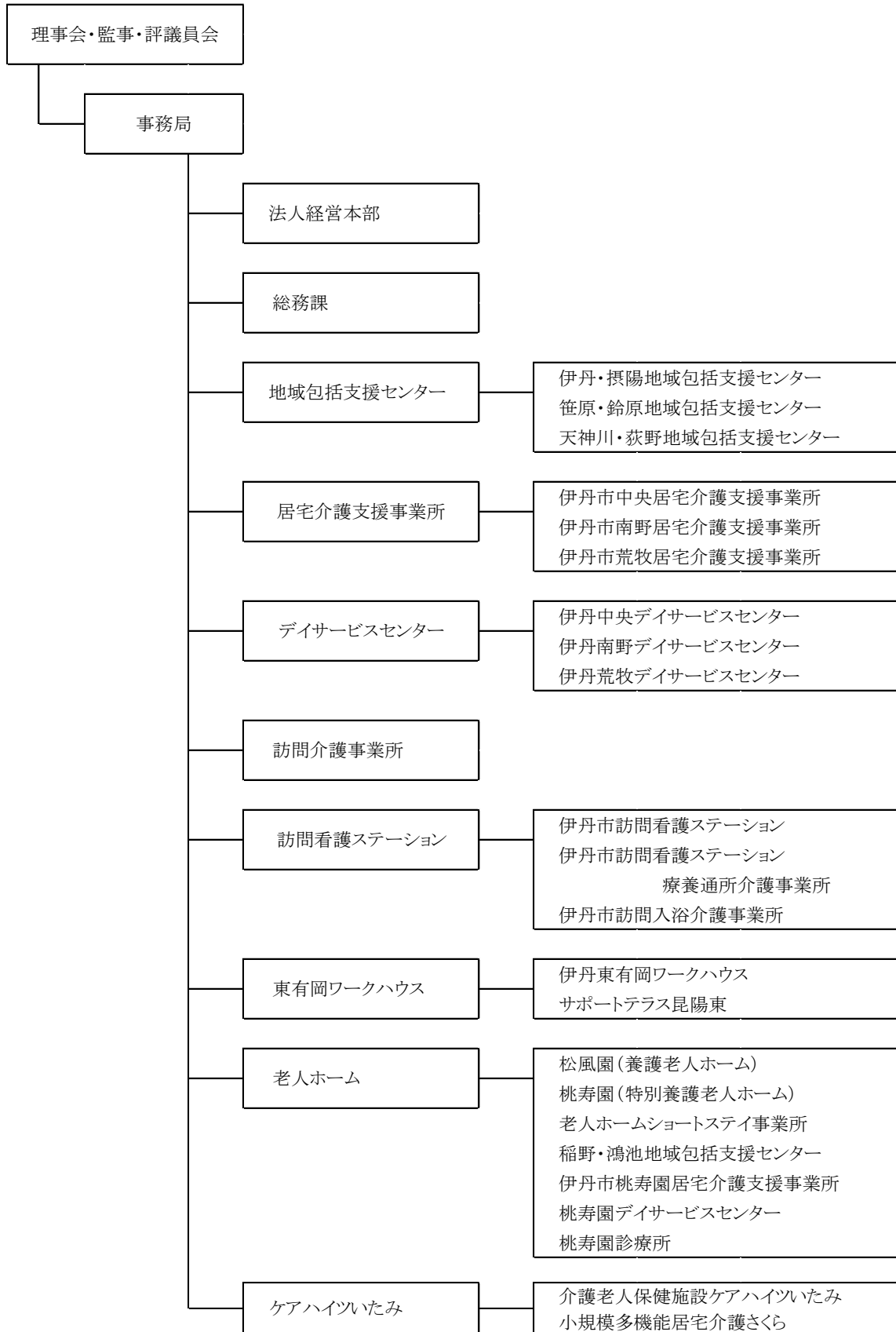
このように、平成28年度は中長期経営計画に基づき、様々な形で経営基盤の強化に取り組むとともに、社会福祉法人制度改革の趣旨を踏まえ、地域社会に貢献していきます。

2. 施設一覧

平成28年4月1日現在

	組織区分	施設名	定員	開設年月日	所在地
1	地域包括 支援センター	伊丹・摂陽地域 包括支援センター	—	H27. 4. 1	行基町1丁目98番地
2		笹原・鈴原地域 包括支援センター	—	H27. 4. 1	南野2丁目3番25号
3		天神川・萩野地域 包括支援センター	—	H27. 4. 1	荒牧5丁目16番27号
4	居宅介護 支援事業所	伊丹市中央 居宅介護支援事業所	—	H12. 4. 1	行基町1丁目98番地
5		伊丹市南野 居宅介護支援事業所	—	H12. 4. 1	南野2丁目3番25号
6		伊丹市荒牧 居宅介護支援事業所	—	H12. 4. 1	荒牧5丁目16番27号
7	デイサービス センター	伊丹中央デイ サービスセンター	通所35名	H21. 4. 1	行基町1丁目98番地
8		伊丹南野デイ サービスセンター	通所33名	H21. 4. 1	南野2丁目3番25号
9		伊丹荒牧デイ サービスセンター	通所38名	H21. 4. 1	荒牧5丁目16番27号
10	訪問介護事業所	伊丹市訪問 介護事業所	—	H12. 4. 1	広畑3丁目1番地
11	訪問看護 ステーション	伊丹市訪問 看護ステーション	—	H12. 4. 1	中野西1丁目141番地
12		伊丹市訪問看護 ステーション 療養通所介護事業所	通所3名	H18. 6. 1	
13		伊丹市訪問入浴 介護事業所	—	H12. 4. 1	
14	東有岡ワークハウス	伊丹東有岡 ワークハウス	通所30名	H21. 4. 1	東有岡4丁目29番地
15		サポートテラス 昆陽東	通所20名	H26. 8. 1	昆陽東5丁目2番60号
16	老人ホーム	松風園(養護老人 ホーム)	入所50名	H16. 4. 1	昆陽池1丁目105番地
17		桃寿園(特別養護 老人ホーム)	入所50名	H16. 4. 1	
18		老人ホームショート ステイ事業所	定員16名	H16. 4. 1	
19		稲野・鴻池地域 包括支援センター	—	H27. 4. 1	
20		伊丹市桃寿園 居宅介護支援事業所	—	H15. 4. 1	
21		桃寿園デイ サービスセンター	通所30名	H16. 7. 1	
22		桃寿園診療所	—	H16. 4. 1	
23	ケアハイツいたみ	介護老人保健施設 ケアハイツいたみ	入所78名 通所35名	H21. 4. 1	中野西1丁目141番地
24		小規模多機能 居宅介護さくら	定員25名	H22. 3. 22	中野西1丁目141番地

3. 組織図



4. 職員構成

平成28年4月1日予定(単位:人)

組 織	職 員	職 員 数		計	嘱託医	
		正規 職員	契約社員			
			月額			日額等
事務局		96	56	246	398	6
法人経営本部		1	-	-	1	-
総務課		5	3	4	12	1
地域包括支援センター		9	2	1	12	-
	伊丹・摂陽地域包括支援センター	3	1	1	5	-
	笹原・鈴原地域包括支援センター	3	1	-	4	-
	天神川・荻野地域包括支援センター	3	-	-	3	-
居宅介護支援事業所		6	9	2	17	-
	伊丹市中央居宅介護支援事業所	2	4	-	6	-
	伊丹市南野居宅介護支援事業所	2	2	2	6	-
	伊丹市荒牧居宅介護支援事業所	2	3	-	5	-
デイサービスセンター		6	9	31	46	-
	伊丹中央デイサービスセンター	2	2	12	16	-
	伊丹南野デイサービスセンター	2	4	8	14	-
	伊丹荒牧デイサービスセンター(LSA 含)	2	3	11	16	-
訪問介護事業所(伊丹市訪問介護事業所)		4	13	112	129	-
訪問看護ステーション		8	3	18	29	-
	伊丹市訪問看護ステーション (療養通所介護事業所)	7	3	18	28	-
	伊丹市訪問入浴介護事業所	1	-	-	1	-
東有岡ワークハウス		5	4	3	12	-
	伊丹東有岡ワークハウス	2	3	1	6	-
	サポートテラス昆陽東	3	1	2	6	-
老人ホーム		28	7	27	62	3
	松風園(養護老人ホーム)	6	2	5	13	1
	桃寿園(特別養護老人ホーム)	14	1	10	25	1
	老人ホームショートステイ事業所	2	-	3	5	-
	稲野・鴻池地域包括支援センター	3	-	-	3	-
	伊丹市桃寿園居宅介護支援事業所	2	1	-	3	-
	桃寿園デイサービスセンター	1	3	9	13	-
	桃寿園診療所	-	-	-	-	1
ケアハイツいたみ		24	6	48	78	2
	介護老人保健施設ケアハイツいたみ	22	3	29	54	2
	通所リハビリテーション	1	2	8	11	-
	小規模多機能居宅介護さくら	1	1	11	13	-

※平成28年2月末で食事宅配サービス事業は廃止

※正規職員平均年齢45歳平均勤続年数10.0年

5. 事業概要

(1) 法人経営本部

①事業概要

ア. 経営管理

新たに開設した法人経営本部において、中長期経営計画の実施計画を策定し、その進捗管理を行うとともに公認会計士による監理のもと、効率的な業務執行体制を整備し、経営の透明性・健全性の確保とガバナンスの強化を図ります。

また、各事業をより効率的、効果的に実施することができるよう総合的な経営管理の仕組み作りを進めるとともに、施設の総合保全・整備に取り組みます。

(2) 総務課

①事業概要

ア. 総務

法人経営本部の開設に伴い、その取り組みが円滑に推進するよう、実務面の対応を着実に進めています。

また、職員一人ひとりがそれぞれの技能を生かし、やりがいをもって働き続けることのできる制度や職場環境作りに取り組む一方、専門職はもとより、高齢者や障がい者、無資格者等を含む幅広い人材の確保を進めます。

そのほか、社会福祉法人制度改革に向け、平成29年4月に全面施行が予定されている社会福祉法の改正に対応します。

イ. 人材育成

資格取得助成制度を見直し、継続的な職員のスキルアップについて支援体制を強化します。

そのほか、介護職員の処遇改善加算の活用等により、介護機器の活用や設備の見直しによる職員の負担軽減など職場環境の改善を積極的に進めます。

ウ. PR活動

市民向け広報誌「ほっとメール」やホームページを活用し、法人の経営計画や運営状況、各事業所における事業内容等の情報発信を積極的に行います。

また、事業団主催の地域交流事業や各種イベント、講座等の機会を活用し、地域の身近なところで事業団の役割をPRします。

エ. 法人減免制度

社会福祉法人として、介護保険サービスを利用する生活困窮者への個人負担を軽減するため、利用料の減免を行う社会福祉法人利用者減免制度を引き続き実施します。

オ. 高齢者在宅支援事業

平成28年4月より、担当窓口を行基町1丁目98(伊丹・摂陽地域包括支援センター設置建物内)に移し、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所との連携を密にしながら地域包括ケアの実践に取り組みます。

○法人後見事業

伊丹市や伊丹市社会福祉協議会をはじめとする関係機関との連携を図りながら、信頼される法人後見事業を実施するとともに、制度の普及・啓発に努めます。

また、伊丹市福祉権利擁護センターの運営に参画し、権利擁護の推進に取り組みます。

○財産保全・管理等サービス事業

高齢や障がい等により財産管理が困難な方々に対し、住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、利用者の意思に基づいて日常生活における財産の保全・管理を支援します。また、生活を支援するサービスのひとつとして、法人内他事業との連携による包括的なサービスを提供します。

○住宅改造助成事業

伊丹市からの受託事業として高齢者及び障がい者が、住み慣れた住宅で安心して生活ができるよう、住宅を改造する費用を助成する「伊丹市住宅改造助成事業」の相談窓口として、住宅改造に係る各分野の専門家との協働による相談を実施するとともに助成申請までの支援を行います。

○介護予防デイサービス事業

地域支援事業(市受託事業)として、要介護認定を受けていない方々を対象に、体操や趣味活動などを通じて閉じこもりを予防するとともに、日常生活の自立を助け、介護が必要な状態になることを予防するためのデイサービス(1日4時間程度)を実施します。

また、平成29年度からの介護予防・日常生活総合事業を見据えた介護予防機能の強化に取り組みます。

②事業実施予定

ア. 法人後見事業(自主事業)

(単位:人)

	26年度決算	27年度予算	28年度予算
法定後見事業	8	8	8
任意後見事業	2	2	2
計	10	10	10

イ. 財産保全・管理等サービス事業(自主事業)

(単位:世帯)

	26年度決算	27年度予算	28年度予算
財産保全	3	3	3
財産管理等	5	5	7
計	8	8	10

ウ. 人材育成事業(自主事業)

介護職員初任者研修 (単位:回、人)

	26年度決算	27年度予算	28年度予算
実施回数	2	2	1
受講者数	35	40	20

市内教育機関への講師派遣 (単位:校)

	26年度決算	27年度予算	28年度予算
派遣校数	2	2	2

(3) 地域包括支援センター

- *伊丹・摂陽地域包括支援センター
- *笹原・鈴原地域包括支援センター
- *天神川・荻野地域包括支援センター
- *稲野・鴻池地域包括支援センター※

※組織図(3頁)、職員構成(4頁)では「老人ホーム」内に記載

①事業概要

高齢者が、住みなれた地域で安心して過ごすことができるよう、包括的・継続的に支援を行い、地域包括ケアシステムの構築を意識したケアを推進するため、相談窓口として地域福祉ネット会議に参加し、地域向け講座等の開催による啓発活動等に取り組み、権利擁護をはじめとする地域の課題やニーズ等について関係機関への働きかけや協働のもと、地域の相談支援窓口としての役割を果たします。

また、伊丹市における地域包括支援センターの役割や事業計画を着実に実行するとともに、各職種の専門性と組織力を生かした積極的な事業運営や事業提案に取り組みながら、伊丹市における地域包括ケアの推進に寄与します。

このほか、居宅介護支援事業所に対する支援とともに定期的に事例検討や情報交換を図り、連携をとった事業運営を行うとともに、研修への積極的な参加や、先進事例の視察、自主研修会の開催等地域包括支援センター機能の向上に取り組みます。

②事業実施予定

ア. 介護予防ケアプラン(指定介護予防支援業務) (単位:件)

	平成 27 年度	平成 28 年度
伊丹・摂陽地域包括支援センター	3,096	3,336
笹原・鈴原地域包括支援センター	3,804	4,956
天神川・荻野地域包括支援センター	2,268	2,244
稲野・鴻池地域包括支援センター	1,860	2,160
計	11,028	12,696

イ. 地域福祉ネット会議（委託事業 伊丹市）

地域の自治会、民生児童委員、福祉関係者、行政等が定期的に地域福祉に関する会議を開催し、情報共有や連携を進め、地域のネットワーク体制を構築します。

	ネット会議名
伊丹・摂陽 地域包括支援センター	伊丹小ネット会議
	摂陽小ネット会議
笹原・鈴原 地域包括支援センター	鈴原小ネット会議
	笹原小ネット会議
天神川・荻野 地域包括支援センター	天神川小ネット会議
稲野・鴻池 地域包括支援センター	稲野小ネット会議
	鴻池小ネット会議

ウ. 家族介護者教室事業（委託事業 伊丹市）

介護者家族を対象に介護知識や技術を指導する教室を運営し、介護者家族をサポートします。

（単位:回）

	実施回数
伊丹・摂陽地域包括支援センター	2
笹原・鈴原地域包括支援センター	2
天神川・荻野地域包括支援センター	2
稲野・鴻池地域包括支援センター	2
計	8

エ. 認知症サポーター養成講座（自主事業）

地域の方々を対象とする認知症サポーター養成講座を開催します。

（単位:回）

	実施回数
伊丹・摂陽地域包括支援センター	2
笹原・鈴原地域包括支援センター	2
天神川・荻野地域包括支援センター	2
稲野・鴻池地域包括支援センター	2
計	8

(4) 居宅介護支援事業所

- *伊丹市中央居宅介護支援事業所
- *伊丹市南野居宅介護支援事業所
- *伊丹市荒牧居宅介護支援事業所
- *伊丹市桃寿園居宅介護支援事業所※

※組織図(3頁)、職員構成(4頁)では「老人ホーム」内に記載

①事業概要

日常生活圏域ごとに設置された地域包括支援センターとの連携を深め、地域包括ケアの推進に

寄与します。

さらに、事業団が運営する多種多様な事業との連携をはじめ、サービス事業所、医療機関、地域団体等との連携により、地域包括ケアを見据えた包括的なケアマネジメントに取り組みます。

このほか、地域包括支援センターとの事例検討会や、最新情報の共有、相談援助技術の向上を目的とした定期的な研修会の開催等、専門性の向上に努めるほか、主任ケアマネジャーの資格取得を積極的に進め、主任ケアマネジャーを中心とした適正なケアマネジメントプロセスの徹底に取り組むなど、ケアマネジメントの機能強化を図ります。

②事業実施予定

ア. ケアプラン数

(単位:件)

	26年度決算		27年度予算		28年度予算	
	介護 給付	予防 給付	介護 給付	予防 給付	介護 給付	予防 給付
伊丹市中央居宅介護支援事業所	1,875	633	1,704	672	1,620	840
伊丹市南野居宅介護支援事業所	1,555	387	2,016	912	1,888	974
伊丹市荒牧居宅介護支援事業所	1,261	366	1,452	1,164	1,520	790
伊丹市桃寿園居宅介護支援事業所	1,153	319	1,140	924	1,216	638
計	5,844	1,705	6,312	3,672	6,244	3,242

イ. 認定調査数

(単位:件)

	26年度決算	27年度予算	28年度予算
伊丹市中央居宅介護支援事業所	354	287	228
伊丹市南野居宅介護支援事業所	229	287	264
伊丹市荒牧居宅介護支援事業所	221	231	180
伊丹市桃寿園居宅介護支援事業所	193	195	168
計	997	1,000	840

(5) デイサービスセンター

- *伊丹中央デイサービスセンター
- *伊丹南野デイサービスセンター
- *伊丹荒牧デイサービスセンター
- *桃寿園デイサービスセンター※

※組織図(3頁)、職員構成(4頁)では「老人ホーム」内に記載

①事業概要

地域包括支援センターや、居宅介護支援事業所と連携を図りながら、積極的な地域向け講座等の開催による地域貢献や地域交流等に取り組み、地域の施設として定着を図ります。

また、平成29年度からの介護予防・日常生活総合事業を見据えた「介護予防機能」の強化と、事業運営(サービス提供体制)の抜本的な見直しによる各デイサービス機能の特化に取り組み、地域や利用者のニーズに対応したサービスを提供します。

このほか、研修への参加や、先進事例の視察、居宅介護支援事業所との定期的な情報交換、自主研修会の開催等、情報共有や学習に積極的に取り組むことで、デイサービスセンターの

機能強化に取り組みます。

②事業実施予定

ア. デイサービスの実施状況

(単位:日、人)

		26年度決算	27年度予算	28年度予算
伊丹中央デイサービスセンター (35人/日)	開所日数	307	310	309
	延利用者数	9,209 (2,707)	9,656 (2,787)	9,516 (2,448)
	一日平均利用者数	30.0	31.1	30.8
伊丹南野デイサービスセンター (33人/日)	開所日数	306	310	310
	延利用者数	8,259 (727)	8,780 (848)	8,900 (838)
	一日平均利用者数	27.0	28.3	28.7
伊丹荒牧デイサービスセンター (38人/日)	開所日数	308	310	310
	延利用者数	9,978 (3,244)	10,468 (3,287)	10,315 (3,236)
	一日平均利用者数	32.4	33.8	33.3
桃寿園デイサービスセンター (30人/日)	開所日数	309	311	310
	延利用者数	7,527 (1,003) [1,948]	8,372 (771) [2,477]	8,345 (769) [2,469]
	一日平均利用者数	24.4	26.9	26.9

※()内は予防給付対象者数を再掲

※桃寿園デイサービスセンターは []内に外部サービス利用型特定施設(松風園)からのサービス利用者数を再掲

(6) 訪問介護事業所

*伊丹市訪問介護事業所

①事業概要

伊丹市訪問介護事業所は、認知症や慢性疾患を抱え介護が必要となった高齢者のみならず、障がい者や子どもを含めた地域にお住まいのすべての方々が住み慣れた自宅での暮らしを続けられるよう、地域に信頼される特定事業所として、利用者のニーズに沿った質の高いサービスを提供します。

また、地域包括ケアの推進に伴い、事業所内外の連携や調整が確実にできる組織体制を整備し、サービス提供責任者等相談調整窓口の対応体制を強化することで、柔軟な受け入れを行います。

さらに、今後の地域包括ケアの方向性を踏まえ、平成29年度からの介護予防・日常生活総合事業を見据えながら、24時間定期巡回・随時対応型サービス等、今後の訪問介護のあり方について検討を行います。

訪問介護員については、必要な人材の確保に努めるとともに、人材育成については現任研修や介護技術研修等の内部研修を充実させるとともに外部研修にも積極的に参加し、個々のスキルアップを図るなかで次世代のリーダーを育成します。

また、利用者の重度化に対応するために、介護者の腰に負担をかけない「抱えない介護」技術や、

認知症介護に重点をおいた職員研修を行います。

(実施事業)

介護保険事業	訪問介護事業、予防訪問介護事業
障害福祉サービス事業	(介護給付) 居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護
受託事業 (伊丹市)	地域生活支援事業：移動支援事業
	伊丹市独自施策：生活管理指導員派遣事業
	生活支援ホームヘルプサービス事業
	伊丹市特別給付事業：認知症高齢者見守り等サービス事業
	要支援者への通院介助サービス事業
	育児支援家庭訪問事業、単親家庭等家事介助員派遣事業
受託事業 (事業団)	特定施設入居者生活介護ホームヘルプサービス
	短時間通所リハビリテーション送迎添乗業務
自主事業	自主・私的ホームヘルプサービス事業

②事業実施予定

ア. 介護給付(介護保険事業)

(単位:時間)

	26年度決算	27年度予算	28年度予算
身体介護	11,550	14,926	13,645
身体生活	5,654	7,440	6,100
生活援助	13,319	16,784	15,140
計	30,523	39,150	34,885

イ. 予防給付(介護保険事業)

(単位:人)

	26年度決算	27年度予算	28年度予算
予防訪問介護Ⅰ	947	918	1,028
予防訪問介護Ⅱ	1,107	778	840
予防訪問介護Ⅲ	250	189	215
計	2,304	1,885	2,083

ウ. 障害福祉サービス事業

(単位:時間)

	26 年度決算	27 年度予算	28 年度予算
障害身体介護	4,168	4,319	3,756
障害家事援助	4,553	4,648	4,557
障害通院 1 有	696	645	765
障害通院 2 無	332	309	403
障害行動援護	83	83	78
障害同行援護	92	53	206
重度訪問介護	4,801	5,015	6069
小計	14,725	15,072	15834
児童身体介護	390	374	275
児童家事援助	55	60	-
児童行動援護	-	-	-
小計	445	434	275
合計	15,168	15,506	16,109

エ. 受託事業

(伊丹市)

・地域生活支援事業(移動支援事業)

(単位:時間)

	26 年度決算	27 年度予算	28 年度予算
(成人)介護有	4	-	87
(成人)介護無	590	594	519
(児童)介護有	21	31	67
(児童)介護無	8	1	67
計	623	626	740

・生活支援ホームヘルプサービス事業

(単位:時間)

26 年度決算	27 年度予算	28 年度予算
391	666	444

・伊丹市特別給付事業

(単位:時間)

	26 年度決算	27 年度予算	28 年度予算
認知症高齢者見守	666	904	679
要支援者通院介助	41	120	24
計	707	1,024	703

・育児支援家庭訪問事業 及び 単親家庭等家事介助員派遣事業

実績が一定せず 0 件の年が続いているため予算計上していないが、依頼があれば対応。

(事業団)

・特定施設入居者生活介護ホームヘルプサービス事業 (単位:時間)

26 年度決算	27 年度予算	28 年度予算
10,712	10,752	9,910

・短時間通所リハビリテーション送迎添乗業務 (単位:時間)

	26年度決算	27年度予算	28年度予算
回数	102	128	105
時間	234	285	208
時間/回数	2.29	2.23	1.98

オ. 私的ホームヘルプサービス(自主事業) (単位:時間)

	26年度決算	27年度予算	28年度予算
身体介護型	1,103	1,124	1,264
家事援助型	1,507	1,560	1,315
計	2,610	2,684	2,579

(7) 訪問看護ステーション

- *伊丹市訪問看護ステーション
- *伊丹市訪問看護療養通所介護事業所
- *伊丹市訪問入浴事業所

①事業概要

訪問看護ステーションは、地域包括ケアの構築に向けて中心的な役割を果たすことが求められていることを踏まえ、在宅における看護サービスを中心に、医療依存度の高いさまざまな在宅療養者、障がい者、小児等に幅広く質の高いサービスを提供します。

また、訪問看護ステーションでは、訪問看護事業に加えて、訪問リハビリ、療養通所介護、訪問入浴サービスを実施しており、これらのサービスを効果的に組み合わせて提供しながら、他事業所との連携のもと、在宅療養生活を総合的に支援します。

さらに、看護、リハビリ、介護人材の確保と育成に努めるとともに、利用者ニーズの増加に対応するために、今後の訪問看護事業のあり方について調査研究に取り組みます。

②事業実施予定

ア. 訪問看護 (単位:人)

	26年度決算	27年度予算	28年度予算
介護保険	7,889	8,215	8,477
医療保険	4,902	5,253	5,419
計	12,791	13,468	13,896

イ. 訪問リハビリテーション (単位:人)

	26年度決算	27年度予算	28年度予算
介護保険	-	516	178
医療保険	-	272	-
計	-	788	178

※訪問リハビリテーションは平成 27 年度より開始

ウ. 療養通所介護 (単位:人)

	26年度決算	27年度予算	28年度予算
介護保険	545	556	694

※平成27年10月より週4日開所から週5日開所に変更

エ. 訪問入浴 (単位:人)

	26年度決算	27年度予算	28年度予算
介護保険	519	532	512
受託事業	78	82	75
計	597	614	587

(8) 東有岡ワークハウス

*伊丹東有岡ワークハウス

*サポートテラス昆陽東

①事業概要

東有岡ワークハウス及びサポートテラス昆陽東では、引き続き就労支援プログラムの充実を図り、就労者の輩出に努めていくなかで、平成28年度は事業団施設(老人ホーム)内での清掃業務による就労支援を開始し、事業団内連携による訓練の場を拡充します。

また、事業団を中心とした市内3つの社会福祉法人が協力して「いたみ障がい者共同受注ネットワーク」を立ち上げ、より付加価値の高い作業を地域の複数の作業所が共同で受注することが可能となり、この仕組みを活用してさらに地域の作業所で働く障がい者の就労支援環境の向上に努めます。

精神障がい者を中心とした相談支援事業については、事業団精神障がい者支援専門部会を定期的に開催し、当法人内で精神障がい者支援を行う訪問介護事業所、訪問看護ステーション、地域包括支援センター等と連携体制をとることで、包括的な利用者支援を行います。

さらに、サポートテラス昆陽東において、現在取り組んでいる「居場所テラス」と「学びテラス」に加え、障がい者の就労や生活を間接的に支援する選択制のレクリエーション(クラブ活動等)の充実を図ります。

このほか各種教育機関の実習生やボランティアを受け入れ、地域のイベントに出店する等積極的な活動を行うことで、地域における精神障がい者の理解と社会参加の促進に努めるとともに、精神障がい者の支援と地域貢献に向けた新たな事業展開を検討します。

②事業実施予定

ア. 生産活動(作業による収入) (単位:円)

	26年度決算	27年度予算	28年度予算
伊丹東有岡ワークハウス	7,966,580	7,342,000	11,812,000
サポートテラス昆陽東	946,548	2,578,000	3,867,000

※サポートテラス昆陽東は平成26年8月から事業開始

イ. 伊丹市生活困窮者・生活保護者就労準備支援事業(旧 職場適応訓練推進事業)

東有岡ワークハウスでは、伊丹市生活困窮者・生活保護者就労準備支援事業に基づく生活困窮者や生活保護受給者に対して就労体験の機会を提供するとともに、関係機関と連携して就労の可能性を高め、自立を促進するよう支援します。

(単位:人)

	26年度決算	27年度予算	28年度予算
延利用者数	0	60	240

ウ. 就労移行支援事業・就労継続支援B型事業・特定相談

・就労移行支援

(単位:人)

		26年度決算	27年度予算	28年度予算
伊丹東有岡ワークハウス (定員 10人)	延利用者数	2,113	2,187	1,701
	1日平均利用者数	8.7	9.0	7.0
サポートテラス昆陽東 (定員 6人)	延利用者数	299	972	972
	1日平均利用者数	1.9	4.0	4.0

※サポートテラス昆陽東は平成26年8月から事業開始

・就労継続支援B型

(単位:人)

		26年度決算	27年度予算	28年度予算
伊丹東有岡ワークハウス (定員 20人)	延利用者数	4,463	4,374	4,617
	1日平均利用者数	18.3	18.0	19.0
サポートテラス昆陽東 (定員 14人)	延利用者数	640	2,309	2,916
	1日平均利用者数	4.0	9.5	12.0

※サポートテラス昆陽東は平成26年8月から事業開始

・指定特定相談支援事業

(単位:人)

		26年度決算	27年度予算	28年度予算
伊丹東有岡ワークハウス	延利用者数	175	-	-
	月平均利用者数	43.8	-	-
サポートテラス昆陽東	延利用者数	470	498	510
	月平均利用者数	58.8	41.5	42.5

※平成26年8月からサポートテラス昆陽東へ事業移行

(9) 老人ホーム

- * 松風園(養護老人ホーム)
- * 桃寿園(特別養護老人ホーム)
- * 老人ホームショートステイ事業所
- * 稲野・鴻池地域包括支援センター※
- * 伊丹市桃寿園居宅介護支援事業所※
- * 桃寿園デイサービスセンター※
- * 桃寿園診療所

※事業概要・事業実施予定については地域包括支援センター(7頁)・居宅介護支援事業所(9頁)・デイサービスセンター(10頁)それぞれにまとめて記載

① 事業概要

老人ホームは、施設サービスである養護老人ホーム松風園、特別養護老人ホーム桃寿園と、在宅サービスであるショートステイ、桃寿園デイサービスセンター、そして稲野・鴻池地域包括支援センターと桃寿園居宅介護支援事業所が同一建物内にあります。

このため、地域の基幹施設として、施設と在宅サービスの連携により包括的に地域の方々の支援を行い、地域ニーズにお応えするよう努めることで、地域貢献ができる施設運営に取り組みます。

特に、介護をされているご家族の急病時や虐待からの保護が必要な場合等緊急性の高いニーズには、介護者支援や人権擁護の立場からも積極的に対応します。

このほか認知症高齢者に関する相談や介護指導のほか、デイサービスやショートステイでの送迎体制を見直し、柔軟な送迎が行える体制作りに取り組みます。

また、従来から取り組んでいる介護ロボット等の福祉機器の活用による「抱えない介護」の実践を推進する一方、専門職による機能訓練体制を整えることで、利用者の安全・安心を基本に信頼性の高いサービスを提供します。

さらに、大規模災害等に備えて食糧や衛生用品等の備蓄を増量するほか、利用者を安全な場所への避難のための訓練を強化する等、大規模災害に強い施設を目指します。

これらのことから、施設に生活していても、ご家族や地域の方々とのつながりを感じていただけるように配慮し、最期まで安心して生活していただける施設運営を行います。

また、施設整備については、建物設備の老朽化に伴い、地域ニーズに対応した基幹施設としてふさわしい施設のあり方について検討します。

②事業実施予定

ア. 松風園・桃寿園の施設別利用者数

(単位:人)

			26年度決算	27年度予算	28年度予算
松風園	入所	延利用者数	16,198	17,995	17,995
		一日平均利用者数	44.4	49.3	49.3
	生活管理 ショートステイ	延利用者数	13	18	36
		一日平均利用者数	0.04	0.05	0.1
桃寿園	入所	延利用者数	17,253	17,650	17,688
		一日平均利用者数	47.3	48.4	48.5

イ. 老人ホームショートステイ事業

(単位:人)

		26年度決算	27年度予算	28年度予算
ショートステイ (16人/日)	延利用者数	4,585	5,256	5,138
	一日平均利用者数	12.6	14.4	14.1

ウ. 桃寿園診療所

(単位:人)

	26年度決算	27年度予算	28年度予算
内科	1,720	1,732	1,734
皮膚科	111	208	220
合計	1,831	1,940	1,954

(10) ケアハイツいたみ

*介護老人保健施設ケアハイツいたみ

*小規模多機能居宅介護さくら

(介護老人保健施設ケアハイツいたみ)

①事業概要

ケアハイツいたみは、介護老人保健施設としての機能を最大限発揮し、医師、リハビリ専門職(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)、看護師、介護職、管理栄養士等の各専門職が連携し、入所、短期入所、通所の各サービスにおいて一貫性を持ったリハビリとケアを提供することによる在宅復帰支援に取り組みます。

機能訓練についてはリハビリ専門職によるマンツーマンの個別訓練指導だけではなく、整容、移動、移乗、外出、食事、排せつ、入浴、就寝等日常の生活場面での動作自体が即ち訓練になるような、生活リハビリの実践により生活機能の維持向上を目指します。

そのなかでは誤嚥性肺炎の予防に重点をおき、食事に関する摂食動作や姿勢の見直しに取り組み等生活の質の向上に取り組みます。

介護については介護機器の活用等による「抱えない介護」を行ない、安全で安心な介護を推進します。

また、短期入所を活用して1か月程度の短期間に集中的にリハビリ訓練を行うことによる在宅復帰支援体制を強化します。

通所リハビリテーションにおいてはリハビリの内容を見直し、個別の在宅生活の状態を念頭に置

いた個別リハビリと、楽しみながら取り組めるレクリエーションを兼ねた集団リハビリを効果的に組み合わせた質の高いリハビリが提供できる体制を整えます。

このほか、地域貢献への取り組みの一環として、地域の集会所等での専門職による健康体操教室や介護実技の指導講習会等を開催します。

②事業実施予定

ア. サービス別利用者数

(単位:人、日)

		26年度決算	27年度予算	28年度予算
入 所	延利用者数	24,982	27,931	27,956
	一日平均利用者数	68.4	76.5	76.6
短 期	延利用者数	677	-	-
	一日平均利用者数	1.9	-	-
通 所	開所日数	308	310	310
	延利用者数	7,754 (799)	9,268 (819)	8,397 (916)
	一日平均利用者数	25.2	30.0	27.1

※ ()内は介護予防対象者数を再掲。

○食事宅配サービス事業については、平成27年度で終了。

(小規模多機能居宅介護さくら)

① 事業概要

認知症の方々の在宅生活を支援するため、小規模多機能居宅介護の機能をより効果的に活用していただける取り組みを進めます。

まず、給食を委託している現状を見直し、事業所内調理場での食事作りに取り組みます。これにより、利用者の状態や希望に対応し、随時柔軟に食事提供が行える体制を目指します。さらに、調理や配膳、後片付け等、利用者の残存機能を活かすことができる場面を設定することで、認知症状の緩和や生活の楽しみを増やすことを目指します。

また、小規模居宅介護さくらを利用していただきながら、在宅で最期まで生活していただけることを目標とし、看取り期にも家族とともに柔軟に対応ができるよう、職員教育を行い、医師や訪問看護との連携がスムーズに行える体制の整備等に取り組みます。

また、市内の同業の事業所と連携を図り、小規模多機能居宅介護の理解と利用促進のためのPR活動や事業所での取り組み等をアピールする機会を設け、地域包括支援センター・居宅介護支援事業所・ケアハイツいたみとの連携により利用の拡大を図ります。

さらに、地域密着型居宅介護の役割の一環として、地域の方々への認知症理解を深める講座の開催等、認知症介護の啓発事業に継続して取り組みます。

②事業実施予定

ア. 登録者数

(単位:人)

	26年度決算	27年度予算	28年度予算
延登録者数	271	282	279
登録者平均/月	22.5	23.5	23.2

イ. サービス別利用者数

(単位:人)

		26年度決算	27年度予算	28年度予算
通い	延利用者数	4,554	4,888	4,846
	一日平均利用者数	12.4	13.3	13.2
泊り	延利用者数	1,779	1,862	1,825
	一日平均利用者数	4.8	5.1	5.0
訪問	延利用者数	802	796	2555
	一日平均利用者数	2.2	2.1	7.0